

新井薬師前駅北側街区のまちづくりに関する第2回アンケート調査結果について



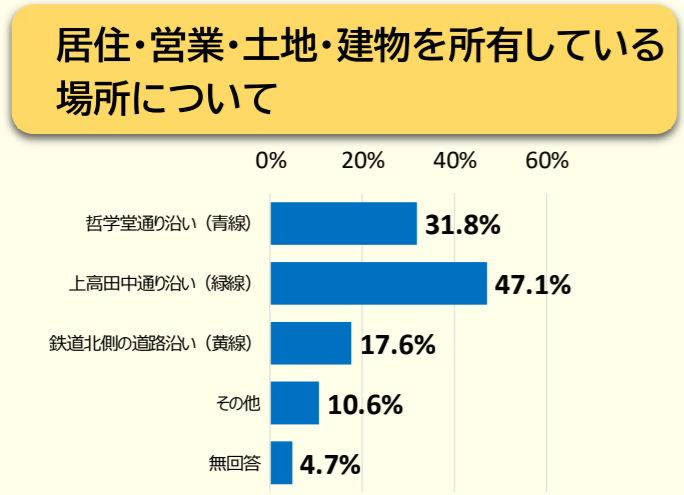
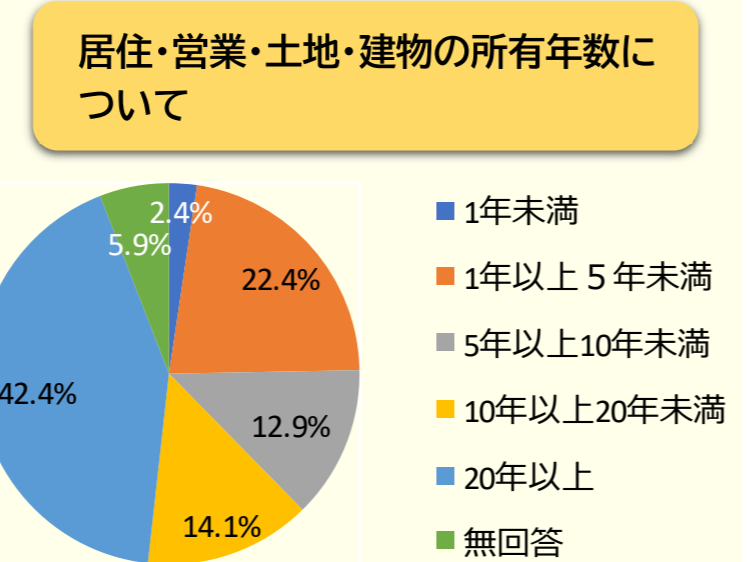
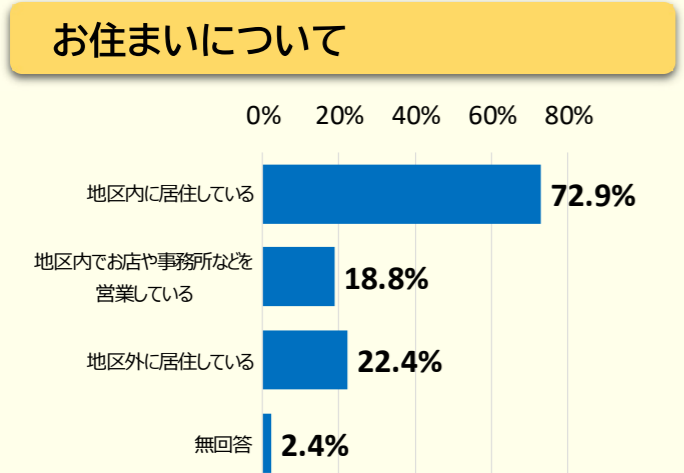
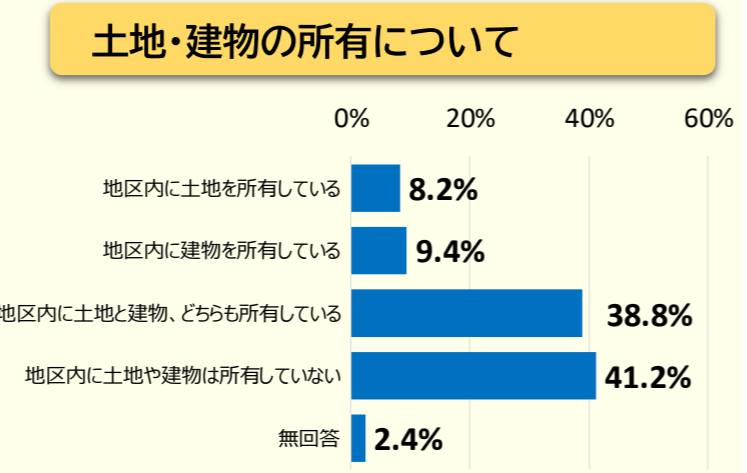
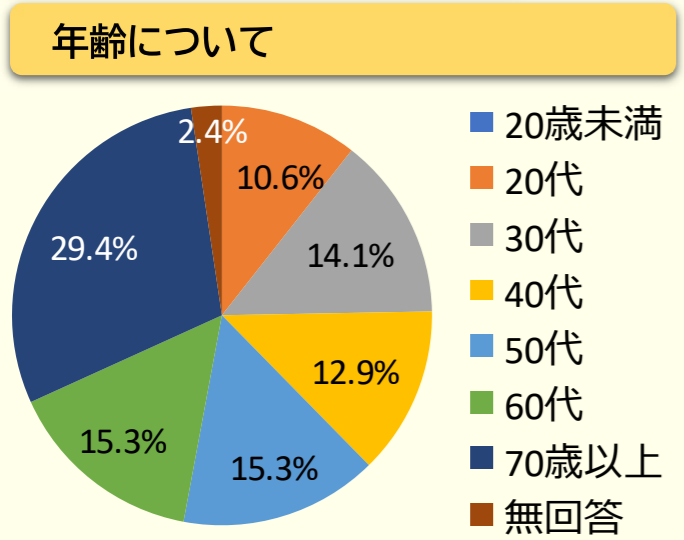
調査対象 右図の赤枠内に居住、営業をされている方、土地、建物を所有されている方

調査方法 配布方法: 郵送及び各戸配布
回答方法: 郵送またはWEB回収

調査期間 令和6年6月28日～令和6年7月12日

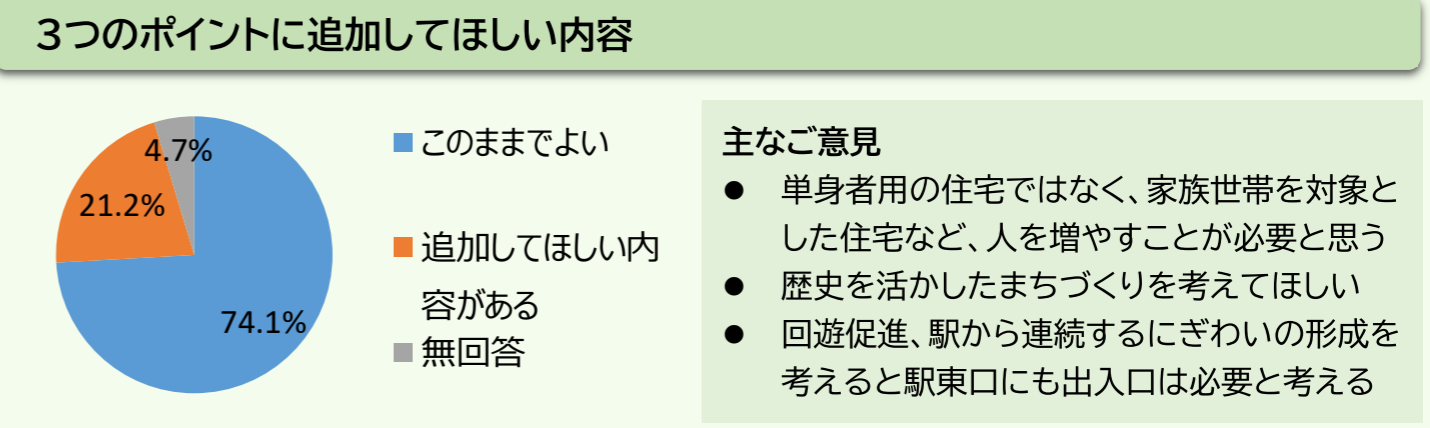
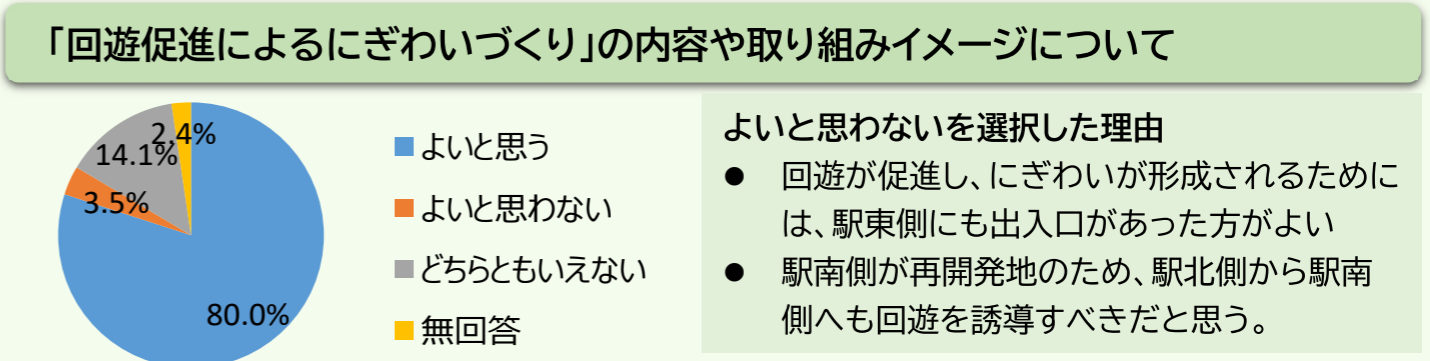
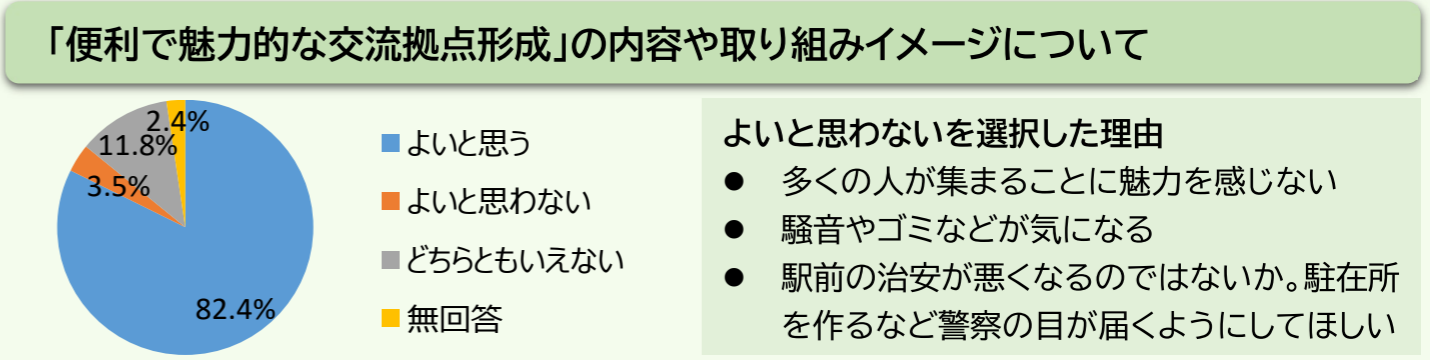
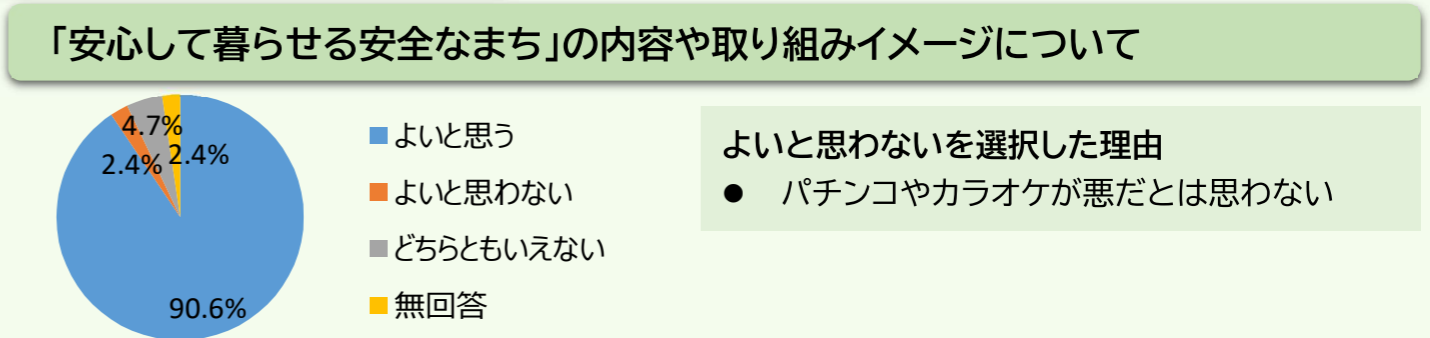
回収状況 回収率約9.0%(配布数 946 件、回収数 85 件)

ご回答いただいた方について



- 「地区内に居住している」が約7割で、「土地もしくは建物を所有している」が約6割でした。
- 居住・営業・土地・建物の所有年数が「20年以上」の回答が約4割でした。
- 居住・営業・土地・建物を所有している場所は「上高田中通り沿い」が約5割、「哲学堂通り沿い」が約3割でした。

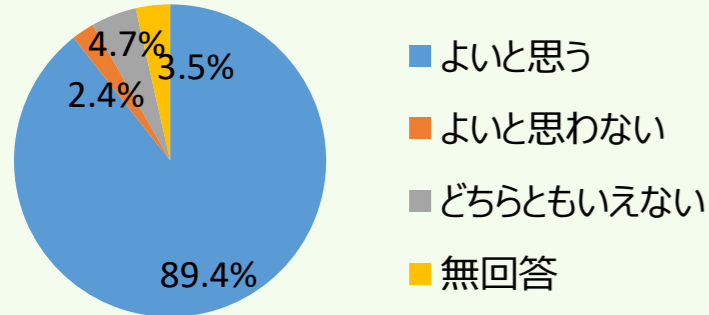
まちづくりの方向性について



将来のまちのイメージ(案)について

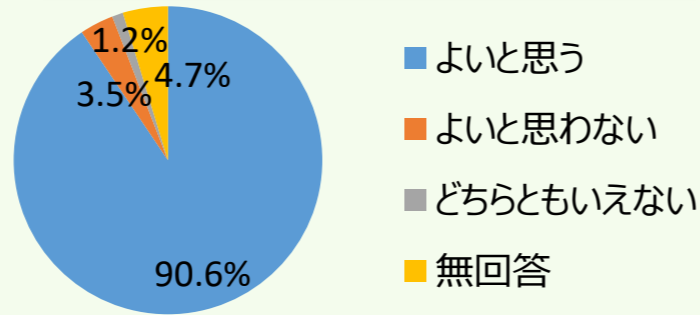
① 哲学堂通り沿道(建物)

「駅からにぎわいが連続する街並みを形成」



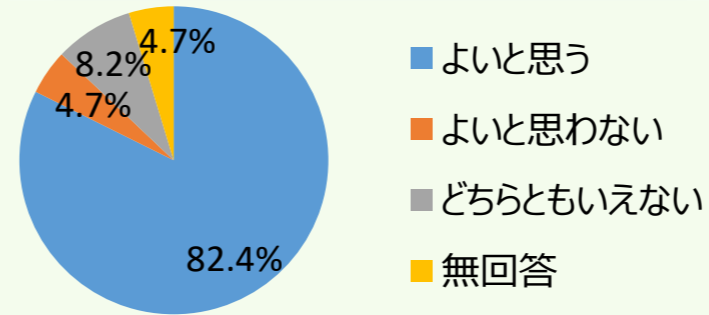
② 哲学堂通り(道路)

「安心して歩ける歩行者空間を確保」
「駅南北の回遊動線」



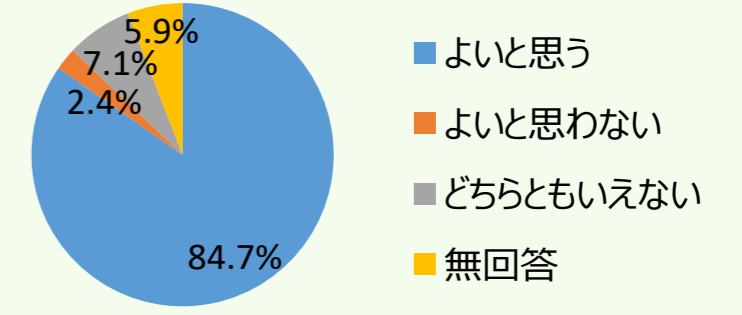
③ 鉄道事業用地(鉄道上部空間)

「駅南北をつなぐ新たなにぎわい空間」



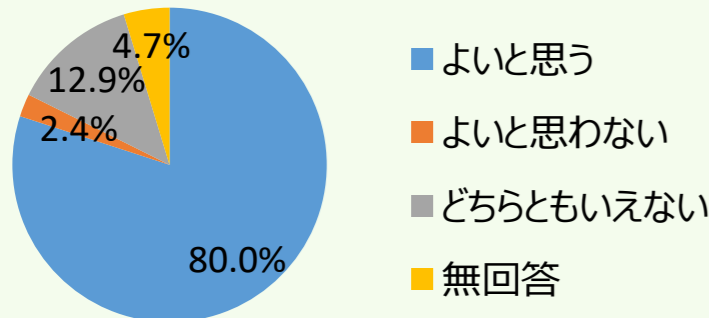
④ 駅前広場周辺

「まちの顔となる魅力的な駅前空間を形成」
「バリアフリーに配慮した公共施設の整備」
「駅南北をつなぐ交流空間」



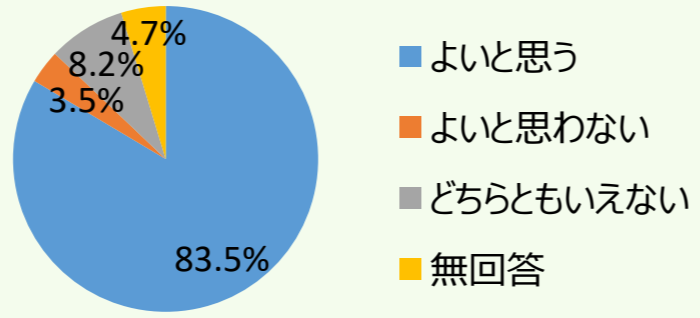
⑤ 住宅地

「防災性が向上し、住環境が保全された住宅地」



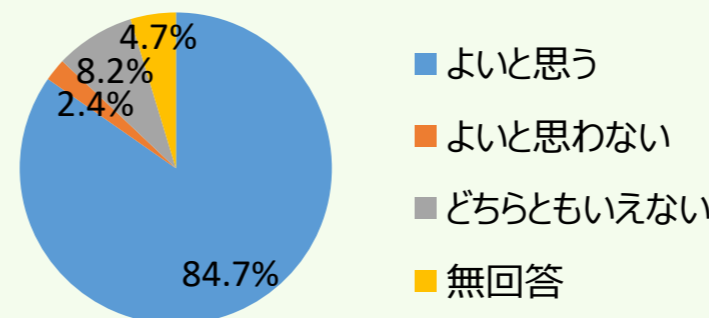
⑥ 上高田中通り沿道(建物)

「土地の有効活用・良好な街並み形成の誘導」



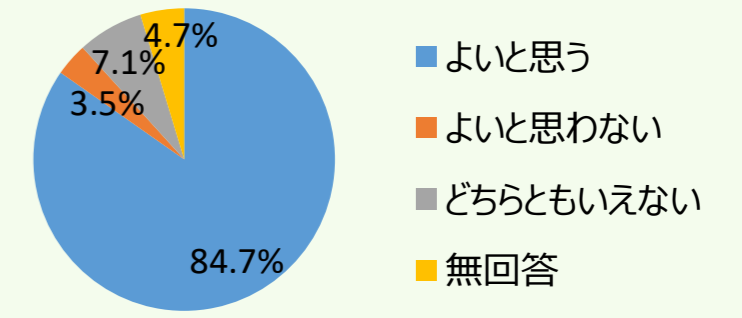
⑦ 上高田中通り(道路)

「安心して歩ける歩行者空間を確保」
「駅南北の回遊動線」



⑧ 駅隣接街区(駅北側道路沿道)

「駅前立地を活かした土地活用、
新たなにぎわいを形成」
「にぎわいと暮らしが調和した良好な街並みを形成」



主な自由意見

【にぎわい・魅力について】

- 便利で魅力的なにぎわいのあるまちづくりは、とてもよいと思います
- 高度利用して安全でキレイなまちなみを形成して欲しい
- 生まれ育ったまちが、活気溢れるより良いまちになることを願っています
- 友人を呼んで楽しめる魅力的なまちにして欲しいです

【道路について】

- 歩道が広く歩きやすくして欲しい。狭い歩道にもかかわらず自転車が通る為、歩きづらい
- 安全、安心出来る道路にしてほしい

【まちの特性について】

- 門前町などの伝統を活かしたまちづくりをして欲しい
- 哲学堂通りに哲学堂の由来などを書くなど、アピールしてほしい

【施設誘致について】

- 新井薬師前駅周辺で日常のお買い物が済むようになると便利です
- 独身でもファミリーでも外食ができるお店がほしい
- 子連れで入りやすいお店や、オープンな感じの場所がほしい

【その他】

- 高齢者や子どもにやさしいまち
- 地球温暖化対策として、駅の地上部に建物ではなく、緑化してほしい

【まとめ】

「まちづくりの方向性」と「将来イメージ(案)」は、どの項目も8割以上が「よいと思う」の回答を頂きました。特に哲学堂通りや沿道に関する将来イメージが高く、にぎわいの形成や、安心して歩ける歩行空間の確保、駅南北の回遊動線が求められていることがわかりました。

その他の意見として、哲学堂や梅照院などのまちの特性を活かしたまちづくりや、緑化に関する意見等も頂き、今後のまちづくり検討の材料として活用いたします。